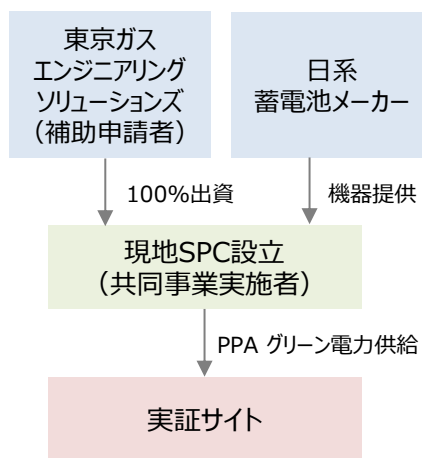


プロジェクト名	タイ/大規模BESS+PVシステムを用いた脱炭素化の実証事業		
企業名	東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社	企業規模	中小企業・ 中小企業以外
類型	類型1・ 類型2 ・類型3	分野	GX分野 ・DX分野・経済安全保障分野
事業費総額/補助対象経費総額/補助金申請額	37億円/37億円/18億円		

事業概要
【想定事業スキーム】



【概要】

日本で確立している大規模BESS（蓄電池）+PV（太陽光発電）のPPAスキームをタイの工場で導入する。PPA（Power Purchase Agreement）とは、発電事業者が設置・保有する発電設備から、工場や事業所等の需要家に対して、長期契約に基づき電力を供給する仕組み。本実証事業を通してシステムの有効性を確認しつつ、実地データを運用の改善や製品の開発に役立てることで事業化を目指し、工場の脱炭素化およびタイの脱炭素化に貢献する。また、本事業は「再生可能エネルギー電源の拡大」を掲げるタイ政府のエネルギー政策に合致しており、同国の産業および経済の活性化にも寄与する。

【主な技術及び実証性】

高効率かつ高温多湿環境に耐えるPVと、日本製蓄電池を用いたBESSを組み合わせ、需要変動・日射変動に応じた再生可能エネルギーの最適利用を実現する。本実証では、高温多湿環境下におけるBESSの劣化特性およびPV+BESS統合運用の効果・最適条件を、実運用データに基づき検証する。

【スケジュール】

- ・2026年7月：施工開始
- ・2028年上期～：稼働開始、運用データ分析、課題抽出・改善策実施
- ・2029年3月：実証事業完了



【日本における大規模BESS導入事例】



【BESSの充放電イメージ】

日本裨益

【本事業の我が国の雇用増等への裨益効果】

1. 日系蓄電池メーカーの海外進出の後押しによって、タイにおける日系BESS市場が拡大し、日本タイ双方での**日系BESS関連企業の雇用創出**につながる。
2. タイにおける大規模BESS+PVシステムを用いたPPA事業拡大による、**日系事業者の雇用創出**につながる。
3. 大規模BESS+PVシステム導入を通して、顧客である**在タイ日系企業の脱炭素化・ブランド価値向上・競争力強化**につながる。